

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年7月4日
【事業年度】	第69期（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
【会社名】	日精樹脂工業株式会社
【英訳名】	NISSEI PLASTIC INDUSTRIAL CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 依田 穂積
【本店の所在の場所】	長野県埴科郡坂城町大字南条2110番地
【電話番号】	0268(82)3000（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 今井 昭彦
【最寄りの連絡場所】	長野県埴科郡坂城町大字南条2110番地
【電話番号】	0268(82)3000（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 今井 昭彦
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄三丁目8番20号）

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2025年6月30日に提出いたしました第69期（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）有価証券報告書の一部に誤りがありましたのでこれを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 設備の状況

1 設備等の概要

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。

### 第3【設備の状況】

#### 1【設備投資等の概要】

（訂正前）

当連結会計年度は、業務効率並びに生産性の向上等を目的として、当社グループ全体で5,651百万円の設備投資等を行いました。

セグメント別の設備投資等については、次の通りであります。

(1)日本

当連結会計年度は、主として日精ホンママシナリー株式会社における五面加工機のレトロフィット費用 1億4千8百万円および本社工場のBCP対策として止水版の設置費用 6千4百万円の設備投資を行いました。

(2)欧米地域

当連結会計年度は、主としてNISSEI AMERICA, INC.の工場増設工事費用 8億2千7百万円の設備投資を行いました。

(3)アジア地域

当連結会計年度は、主として日精塑料機械（海塩）有限公司の工場建設費用 21億7千9百万円の設備投資を行いました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

（訂正後）

当連結会計年度は、業務効率並びに生産性の向上等を目的として、当社グループ全体で2,238百万円の設備投資等を行いました。

セグメント別の設備投資等については、次の通りであります。

(1)日本

当連結会計年度は、主として本社工場の社内システムの更新費用 6千2百万円の設備投資を行いました。

(2)欧米地域

当連結会計年度は、主としてNISSEI AMERICA, INC.の工場増設工事費用 6億8百万円の設備投資を行いました。

(3)アジア地域

当連結会計年度は、主として日精塑料機械（海塩）有限公司の工場建設費用 10億4百万円の設備投資を行いました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。